

サミットを契機とした地域の総合力向上調査特別委員会

活動計画作成について

1 特別委員会所管事項調査項目

5月31日(火) サミットを契機とした地域の総合力向上調査特別委員会

2 活動計画について協議

- (1) 特別委員会の所管事項に基づき、重点調査項目を選定する。
- (2) 最終の目標、調査期間について協議する。
(例：提言、予算への反映など)
- (3) (1) の重点調査項目にかかる具体的な調査方法及び内容を検討する。
(いつ頃、どのような方法で (例：執行部説明、参考人招致、県内外調査、委員間での議論、みえ県議会だよりを活用した提案募集など、どのような内容の調査を行うかなど)

※ 参考：活動計画書

※ 委員会が活動していく中で、活動計画に変更が生じた場合は、その都度、活動計画の修正を委員会で協議する。

3 活動計画書の作成

2での議論を踏まえ、正副委員長が活動計画書を作成し、後日、委員に配付する。

サミットを契機とした地域の総合力向上調査特別委員会 活動計画書（平成28年5月～平成28年12月）（案）

平成28年5月31日現在

1 所管調査事項

・サミットを契機とした地域の総合力向上について

2 重点調査項目

- (1) について
- (2) について
- (3) について

3 活動計画表

重点調査項目	平成28年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成29年 1月	2月	3月	4月	5月
(1) (2) (3) <調査方法> ○当局から説明聴取 ○参考人招致 ○県内外調査 ○委員間討議 など	委員会設置 委員会 重点調査項目、年間活動計画（5/31）	委員会 <当局から説明聴取、委員間討議等>	委員会 <委員間討議等>	委員会 <委員間討議等>	委員会 <委員間討議等>	委員会 <委員間討議等>	委員会 <委員間討議等>	委員会 <委員間討議等> 委員長報告					
執行部の主な予定		成果レポート (案)				平成29年度経営方針（案）	当初予算の考え方	当初予算要求状況		当初予算案	平成29年度経営方針		

4 県内外調査について

(1) 県内調査

日帰りの調査を適宜実施することができる。

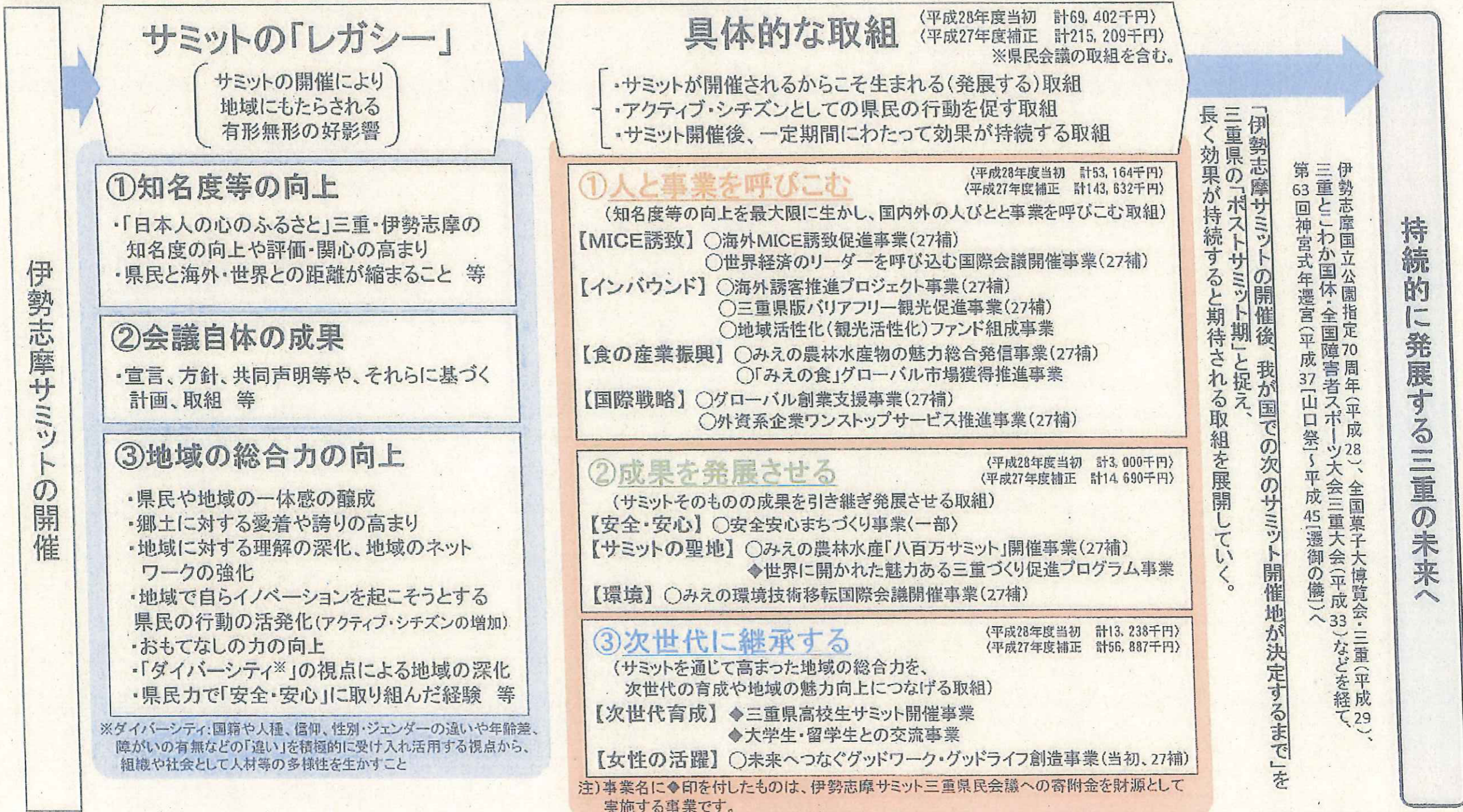
(2) 県外調査

1泊2日以内の行程で1回実施できる。重点調査項目を中心として調査を行う。

ポストサミット関連予算の概要

サミットの開催は三重にとって千載一遇のチャンスであり、これを一過性にせず、サミットの資産を次世代に継承していかなければなりません。
⇒三重県における「ポストサミット」を、《サミットの「レガシー」を三重の未来に生かすこと》と定義し、そのために具体的な取組を展開していきます。

サミット開催に向けた「オール三重」による取組は、県民の皆さんがサミットの成果を地域の発展のために生かそうとする行動や、地域をより良くしようとする行動へとつながります。そのことにより、**地域の活力・魅力が高まって、観光やビジネスなどのさまざまな分野で三重が世界から選ばれるようになり、それが次代を担う若者や子どもたちの希望につながっていくという「正のスパイラル」**が生まれ、地域の自立かつ持続的な活性化が図られます。そのように、**サミットのレガシーを最大限に生かし、三重の未来を持続的に発展させていくことが、「ポストサミット」の基本的な考え方**です。



☆サミットのテーマ決定、開催成果を受けて、ポストサミットの考え方をさらに進化させ、あわせて関連取組を検討します。 3